



**トッキーの
市政トーク**

**四日市市長
田中 俊行**

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は中心市街地の活性化について話したいと思います。

本市の中心市街地は、全国的な傾向と同じく、大型スーパーの郊外移転や自動車の急速な普及などにより、長い間、来街者の低迷が続いてきました。

私が市長に就任して以降、交流拠点としての「文化の駅」の設置や市道西町線（近鉄百貨店とスターアイランドの間の通り）での歩

中心市街地の活性化

行者天国の開催など、新しい取り組みを行ってきましたが、まだまだ、往時のにぎわいを取り戻すまでには至っていません。

しかし、最近、活性化に向けた新たな動きが出てきています。

空き店舗への飲食店の進出、大企業の本社ビルの移転、相次ぐ高層マンションの建設などに加えて、3月21日(祝)には、「四日市公署と環境未来館」およびリニューアルした市立博物館・プラネタリウムが同じ建物内に同時オープンします。本市のシンボリックな総合情報発信施設として、市内外から多くの人を訪れることを期待し

ています。

さらには、待望のジャスコA館跡地の開発とスーパーサンシ前の空地（火事のあった跡地）の再開発も、ようやく本格化します。

市としては、中心市街地の活性化につながるよう、魅力ある街づくりの観点から積極的に支援していきます。



歩行者天国でにぎわう市道西町線

こども四日市2014

恒例の「こども四日市2014」が、雨のため、中心商店街のアーケードの中で開催されました。前回、初めて行われたこども四日市市長選挙で市長に就任した内山直樹君の案内で、会場の盛り上がりを経験してきました。

子どもたちが、40ある“おしごと”の中から好きなものを選んでヨー（イベント内の通貨）を稼いだり、段ボールで作ったお店で商売をしたりして、社会の疑似体験をするイベントです。運営も主に子どもたちが行っており、活発に動いている子どもたちと会話をしながら、大変頼もしく感じました。

第2回市長選挙も実施され、中易美月さんが2代目の市長に就任しました。新しい市長のもと、次回も元気いっぱい“子どものまち”になるよう期待しています。



「車いすタクシー」で仕事を子ども

**ト
ピ
ッ
ク
ス**

平和の誓い

泊山公園内の泊山忠霊塔前にて、遺族の方々をはじめ、280人の皆様のご参列のもと、四日市市戦没者合同追悼式を行い、戦争で犠牲となられた方々に心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りしました。

今回は初めて、中学校から代表の生徒5人に参列していただき、中学生の視点から、平和に対する思いを発表してもらいました。

また、追悼式の後、同所にて四日市市遺族会の「新世代の会」の発会式も行われました。

戦争を知らない世代が総人口の8割を占めるようになった今こそ、戦争の悲惨さや平和の尊さを若い世代に伝えていくことが、私たちに課せられた重大な使命であると改めて感じました。



式辞を述べる田中市長

有料広告掲載欄

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート!

高校、短大、大学、専修学校等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子様1人につき**350万円以内**を、固定金利(年2.25%(平成26年11月10日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。入学金、授業料、教科書代、下宿先のアパート・マンションの敷金・家賃など幅広くお使いいただけます。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のコールセンターまたは四日市支店までお問い合わせください。

お問い合わせ先 教育ローンコールセンター 0570-008656 (ナビダイヤル)
日本政策金融公庫四日市支店 059-352-3122

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,818人 [11月末日現在(前年比-493)] ■火災件数 4件 [11月分(前年比-3)] ■交通事故件数 930件 [11月分]